

2013年3月29日

公益財団法人 宇部興産学術振興財団 第53回（平成24年度）研究費援助金受賞者決定

公益財団法人 宇部興産学術振興財団

公益財団法人宇部興産学術振興財団（代表理事：田村浩章。以下「当財団」）は、選考委員会（委員長：植村榮 京都大学名誉教授）の受賞候補選考を経て、3月15日の理事会において、第53回（平成24年度）学術奨励者賞並びに渡辺記念特別奨励賞の対象として、応募総数136件の研究テーマから下記11件の受賞を決定した。

「学術奨励賞」10件（各100万円）及び医師であった当財団の祖、渡辺剛二翁を記念して特に若手研究者を対象とした「渡辺記念特別奨励賞」1件（120万円）に対し、合計1,120万円の学術研究費援助を実施する。

当財団は、宇部興産(株)の初代会長である渡辺剛二翁の遺志により、学術の振興を目的として1959（昭和34）年に設立された（財）渡辺記念学術奨励会を発展的に引き継ぐものであり、1998（平成10）年に現在の名称に改称された。

わが国における学術研究を奨励し、研究施設の充実を図るとともに、学術研究を志す者を援助することで学術文化の発展に寄与することを目的としている。2010（平成22）年に内閣府より公益認定を受け、公益財団法人として登記された。

贈呈式は、6月4日（火）にANAクラウンプラザホテル宇部（山口県宇部市）にて、特別講演と併せて開催する予定。特別講演は、山口東京理科大学の戸嶋直樹（としま・なおき）教授（先端材料研究所長）に、「明日の化学—ナノケミストリーの展開—」と題して、触媒化学にとどまらず、電子材料、医学分野とあらゆる科学分野で高度分析器械の開発に伴い発展を続けるナノテクノロジーについて分かりやすく説明をしてもらう。

聴講（無料）を希望される場合は、事前に当財団事務局（電話：0836-31-1115）への予約が必要。

なお、次回の援助金テーマの募集は、本年9月から11月を予定しており、6月に当財団のホームページに募集要項を掲載予定。

第53回 学術奨励賞及び渡辺記念特別奨励賞受賞者一覧表

1. 学術奨励賞受賞者

氏名	現職	年齢	研究課題
たなべ つよし 田邊 剛	山口大学医学部 環境統御健康医学分野 教授	52	骨髄移植後合併症の新規予防・治療法開発：自然免疫因子インフラマソームの活性制御（医学）
ままだ まさし 儘田 正史	山形大学大学院理工学研究科 助教	30	可溶性前駆体経由の新規n型有機半導体機材の開発（有機化学）

あおき ひろゆき 青木 裕之	京都大学先端医工学研究ユニット 特定准教授	39	超解像光学顕微鏡による高分子鎖一本のダイナミクス評価 (高分子)
よしおか かずあき 吉岡 和晃	金沢大学医薬保健研究域 医学系血管分子生理学教室 助教	43	クラスII型PI3キナーゼC2αによる血管バリア機能維持機構の解明—解離性大動脈瘤発症メカニズムの解明に向けて— (医学)
まつばら りょうすけ 松原 亮介	神戸大学大学院理学研究科 化学専攻 准教授	33	光エネルギーを利用したアルコールの選択的還元反応の開発 (有機化学)
おぎ ともお 荻 朋男	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 附属原爆後障害医療研究施設 准教授	39	ヌクレオチド除去修復機構におけるUVSSAの機能および発がん/老化抑制機構の解明 (医学)
すずき しゅうし 鈴木 秀士	名古屋大学大学院工学研究科 結晶材料工学専攻 准教授	39	ナノスケール固体表面元素・化学分析法XANANにおける量子干渉効果の検討 (無機化学)
みやけ よしひろ 三宅 由寛	東京大学大学院工学系研究科 総合研究機構 助教	38	光誘起電子移動による酸化還元過程を組み込んだ含窒素化合物の触媒的変換反応の開発 (有機化学)
すずき たけひと 鈴木 健仁	茨城大学工学部 助教	31	屈折率ゼロ現象を目指したテラヘルツ波帯電磁メタマテリアルレンズの開発 (電気電子)
おいかわ だいすけ 及川 大輔	群馬大学先端科学研究指導者育成ユニット 岩脇研究室 研究員	33	活性酸素ダメージの分子解明に向けた多次元検出システムの基盤構築 (医学)

2. 渡辺記念特別奨励賞受賞者

氏名	現職	年齢	研究課題
なかつか あつこ 中司 敦子	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 糖尿病性腎症治療学講座 助教	38	Vaspinによる小胞体ストレス制御と糖尿病性腎症治療薬の開発

以上

【お問い合わせ先】

〒755-8633

山口県宇部市大字小串 1978 番地の 96

宇部興産株式会社内 公益財団法人 宇部興産学術振興財団

電話：0836-31-1115